

ピ、ウシノケグサ、エノコログサ、ツリガネニンジン、リユノウギク、コンギク、ネヅミノヲ、エビヅル、ハギ、リンドウ、ス、キ、秋ノキリンソウ等ありて此等の名稱を幾度か全幼兒に云はしめたるに尤も多く記憶せらるゝものは犬蓼、ワラビ、エビヅル、ネヅミノヲ、エノコログサ、ウシノケグサ等にして尤も忘れ易きはコンギク、リユノウギク、リンドウ等なりきかくて思ひ／＼に遊びやがて十一時にもなりたれば元の圓陣を作りて辨當を喫し後自由に遊ばしめしに山に登る者阪をすべる者草をとる者蟲を追ふもの思ひ／＼の興を盡し午後一時歸途につけり此遊に付檜崎先生の批評の梗概を記せば左の如し。

## 幼稚園日記(二)

私は是等の子供を研究するのは極めて興味ある

一、體育の上より見て 幼兒を山野の清潔なる空氣中に伴ふは有効なり。

二、智育の上より見て 途中の幼兒互の談話は言語發達の上に効多く自然物の名稱を教ふるに尤も適當なり。

三、情育の上より見て 自然物に對する趣味の養成に利ありと。

右は郊外保育實況の一部を示せるものにして未だ其意を盡さず從て充分なる參考となる能はざらんも幸に同感の諸氏にして既に實行せられし所又は研究中の所感等誌上に發表せられ我保育界のため一臂の力を添へられん事を切に希望して止まざるなり。

リローン、ハーデイ女史著  
田 中 生 抄 譯

事であるといふことが分りました、そして以前に

は全然分らなかつた次の句の眞意が分つて來ました。

經驗は同情を産み、同情は理解を産み、理解は愛を産む、而して愛は有用の手を引き導いて無限の勢力の門を開かせる。

私は私と一緒に働いてくれる自發的の援助者を得たいと大層望んでゐました。幼稚園事業は満足の出來る仕事であり、而して探してみたら随分斯る仕事を天職として居られる婦人があるに違ひありません。

クリスマスには特に幼稚園の催に係る式を教會内で行ひました、而して兒童の母親達も招待されました、兒童は既に習つた遊戯の中のあるものを行つて見せました。茶話會を濟ませてから兒童が手傳つて飾り附けたクリスマス樹に火を點じました、木に吊るしてある贈物としては兒童が各その母に贈るとして拵へたわづかばかりの小さい物があつたばかりでございます。

幼稚園一同へ對して贈られた玩具が持ち出されました、而して小さい玩具は兒童が貰つて歸宅いたしました。

兒童は斯る集りを滅多にした事はありませんでした、而して私達はもう解散しませうといふ暗示を三四回行つてみましたが利目がありません、そこで帽子とジャケツを取出して辛うじて解散の意を悟らせなければなりません。母親の或者などはさよならとさへも云はずに歸つて行つて了りました、併し數週間経つて後母親の一人はあの集りは今まで行つて見た中で一番よかつたと言ひました。

クリスマスは幼稚園の兒童に依つて大層楽しく祝はれました、降來節の間兒童等の小さな仕事のすべてに通じて流れてゐた主なる者はクリスマスに對する準備といふことでありました。

最年長の兒童といふのがたつた四年六ヶ月であ

ります、それでクリスマスは一人も前から知つてゐた者はありませんでした、又誕生日を祝ふことをさへ覺えて居りませんでした。

兒童等がクリスマス祭の觀念に對して表現を見出す所のクリスマス樹や飾物や南京花火やサンタクローズや贈物の贈與や其他いろ／＼の小さな事柄は兒童等に取つては皆新しい喜びでありました

クリスマス前夜の茶話會に於ける莊嚴の瞬間は蠟燭に火が點され、兒童が各自小さい繪のカードを樹から取つて母に渡す時でありました。繪のカードは種々手を盡してあり幸福な豫言が記してありましてまわりには縁が縫取つてありました。

兒童の或者が降來節の間に、クリスマスにはエス様に花を買つて上げやうと申しました、花を買ふ爲めに半ペニーブー皆から集めやうといふ動議は快く諾はれました、而して母親達は兒童が寄附を濟ませて了ふまでは安心が出来ませんでした。

クリスマス朝には小さい團體はその勤行をす

るため花を持つて教會に繰込みました。

子どもの歌を唱ふ兒童の小さい聲は力弱くありました、而かも兒童の敬神の念はサイドチャベルで通常あらはされる様なものとは較べ物になりませんでした、併し誰でも全力を盡して正真正銘に敬神の念を現さうとします。

一九〇七年二月――兒童の花園には始めて花が咲きました、可愛らしいスノードロップの花が一輪一月の十六日に咲きました、兒童は去年の十一月、その球莖を見せられた時には兒童の覺束ない興味はそんなもの食べられないといふ發見によつてすつかり失はれて了ひました、併し灰綠色の芽が出て日に日に延びて行き白い荳がそのシヨールから顔を出し漸次上の方へ向つて成長し遂にスノードロップの花となつた時それは珍らしがられ愛される様になりました。

或朝お祈禱の間に例の通り行列勤行が行はれま

した、而して貴き第一の收穫は集められ運び込まれ主エスのテーブルの上に置かれました、而して恭々しくその造り手に捧げられました、これに續いて兒童等はその時に適した讚美歌を唱ひましたその讚美歌は幼稚園とことわつてはありませんが幼稚園組織に關する理想を現はしたものでありました。

水や雪を溶かすべく

緑の葉をば解ほぐれしむべく

スノードロップを育つべく

神はかゝやける暖き日光を送る。

我等の善行を育むべく

神は我等に愛を送る

花園に生ふる花の如く

我等は愛らしき者とならん。

幼稚園の目的は智的の教育を興へることではなく兒童の天賦の能力をして種子が自然にほぐれて平つひ衝おひよく發達し熟練せる園丁の手に依つて花を咲か

せる様に、純なる完きものとならしめるために適當な周圍と刺戟と保護とを興へることであります奉獻祭の爲めに數種の花を教會へ運ぶ必要がありました、けれども相憎霜かが降りたのでその事は駄目でした。併し兒童等は皆カノンゲートのとある花屋へ押し掛けて行きました、而してエス、ポールの日は大層よくお祝ひが出来ました。

勤行が濟んでから教會で人形の茶話會が開かれました、而して兒童等は今では又何日幸福いっな日が來て再び教會へ行けるでせうと聞きます。

一九〇七年三月——私達は花園で大層骨を折つて働きました、兒童の父親で或朝朝寢をしたものがありました——市街掃除人は或る一定の時刻に遅れると仕事が他の人に興へられて了ふのです、私達はその人を雇ひました、その人は私達に時間の餘裕を持たしてくれる様によく働きました。

その人は鶴嘴とシヨベルを使つて働きました、

私は篩ふるひをふるひました、それは非常に骨の折れる仕事でした、何故ならば土壌の四分の三は大小様々の石塊で八分の一は燃屑や廢發や古びた油布などでありました。

私は深さ二呎に掘り下げ底に芝士を敷きそれから篩にかけた土と兒童等が街で拾つて來た馬の落し物とを入れました。

これを一旦皆掘り返して私達は眞個の善い土を數吋敷き延べました。

石塊や廢物や庭の隅の低くなつた所を埋めるために用ゐられました。そして此所は兒童等の輪つなぎをして遊ぶ場所となりました。

この花園といふのは教會の裏にある荒れ果てた地面の一部であります。

其處には極く近頃まで古い家が立つて居りました。町では其處を空地にして置くつもりでその家を買上げて取り壊したのであります。

當局者は年に一志の約定でこの空地の使用を許

してくれました、而して技師は大層親切を示して種々手入れをする事や室の窓を暗くする柵を取除くことなどを許してくれました。

四周の家々に住む人達は塵芥箱を拵へて置くにも係らず何でも窓から外へ投げ棄てました。私達がそれを轉倒してみましたら雑多な木屑、缺け鏝、古い錫罐、古靴、帽子、鯨骨、骨、馬鈴薯の皮犬、の死骸二つ、猫の死骸一つなどが取散らかつて居りました。

園長は人を雇つて是等の塵芥を一所に集めさせました、而してこれを取り除けるために一臺に附八志(人の賃銀は別として)を拂つて掃除人の車を三臺雇ひました。

私達は一部分を掘つて十一月に數個の球莖を植ゑ附けました、併し私達は餘りそれに注意しませんでした。

ローリー氏が教會の若い人を三四人手傳ひに來る様にして下さいました。

私達は五六回土曜日に大仕事をしました。児童の父親や大きい兄さや姉さんや又阿母さんまで皆一緒になつて熱心に働いて下さいました。而して私達は皆確かにそれをするのを喜んで居りました。皆が一緒に働いてゆく中にはお互に悦ばしく思ふ所の自然の人情がありました。順番に道具を受取つて仕事をするといふ事は私達を親密にさせました。而して斯る親密の深さは他の何物によつても求むることは出来ません。

四周の家の人達は相變らず雑多な廢物を投げ棄て、私達をひどく苦しめました。

私達の上の家に住つてゐる婦人達は私達の庭を丁度い、塵芥拾場位に思つてゐるらしくこゝに記

すことを憚る様なものをさへ上から投げ棄て、よこしました。

注意深い人が夏になると屹度臭くて鼻持ちがならぬであらうと申しましたがまつたくさうでせう。

裏町の子供を保護して下さる特別の天使は其邊に散つてゐる硝子屑で怪我などをしない様にして下さいました。併し私達は硝子屑を集めるのには飽き飽きしました。

窓から鏝を投げ出すことは何でもありませんがこの破片を拾つて集めるのは容易なことではありません。

## 保育入門 (二)

### 二 幼児の教育